

理事会だより

第 37 号 発行:平成 31 年 1 月 31 日

平成 30 年度第 8 回 (H31. 1. 15) 理事会の会議状況や決定したことについてお知らせします。

第 8 回の理事会は、理事 9 名中 7 名が、監事 2 名中 2 名が、事務局から 1 名の職員が出席しました。

第 8 回の議事は、報告 4 件（事業実績/業務報告/センター労働組合との交渉結果/事故報告）、議案 2 件（正会員の承認/生涯現役促進地域連携事業への参画）、協議 2 件（平成 30 年度地区班会議の開催/平成 31 年度事業計画書及び予算書）でした。

事業実績等について

12 月の受注実績(請負・委任・派遣の合計額)は、3,103 万円でした。前年は 2,995 万円で、前年比 103%となりました。このうち派遣業務の実績は 1095 万円となり、前年(931 万円)に比べ増加となりました。会員数は、12 月末日現在では、918 名(男 629 名、女 289 名)となり、前月より 2 名の増でした。

センター労働組合との交渉結果について

平成 30 年 12 月 12 日に、センター労働組合との交渉を行った結果、合意内容は以下のとおりとなりました。

- ・平成 30 年度の職員給与は据え置く
- ・職員の範囲は全職員（正規、臨時、嘱託）
- ・平成 31 年度以降については、改めて団体交渉し決定する
- ・残業の抑制については、働き方の工夫や実効ある改善に向け継続的に労使協議を進める
- ・職員駐車場料金の一部負担は実施しない
- ・昼休みの一斉取得は困難なため、交替制を一つの案として協議を進める

事故報告について

今年度の（1 月 6 日まで）事故発生状況は次のとおりです。

発生件数は 25 件（傷害事故 9 件、賠償事故 13 件、途上事故 3 件）です。

傷害事故の特徴は、蜂刺され 4 件と多く、熱中症が 1 件、また、傷害の程度として、通

院又は入院が 17 日～30 日程度と比較的重い事故が 3 件発生しました。

賠償事故の特徴は、刈払機で小石を跳ねたことによる事故が 5 件発生し、この中には飛び石防護ネットを設置していなかったケースもありました。

途上事故は、いずれも会員の自家用車による物損事故となっています。

このほかに、センター職員がセンター車両を運転中の物損事故が 4 件発生しており、職員への安全確認等の徹底を指導しました。

生涯現役促進地域連携事業への参画について

センターは、出雲市において平成 31 年度から実施が計画されている国の委託事業の生涯現役促進地域連携事業について、実施主体となる「出雲市生涯現役促進協議会」の会員として参画することを決議しました。

平成 30 年度地区班会議の開催について

平成 30 年度の地区班会議を、1 月 22 日から 31 日の間、8 か所で開催します。

センターからの報告事項は、次の 4 件です。

- ・「就業を希望する作業等に関する調査」結果のとりまとめについて
- ・事務費率の改定について
- ・役員改選について
- ・事故の発生状況について

平成 30 年度事業計画書及び収支予算書について

事業計画案及び予算案について、引き続き検討していくこととなりました。

B 級野菜市について

B 級野菜市は、毎週水曜日（9 時 30 分～11 時 30 分）に開催しており、引き続き開催していく予定ですので、会員みなさんからの多数の出品をお待ちしています。

理事会を傍聴できます

理事会の傍聴を希望される会員は、事務局へご連絡ください。なお、定員は 8 名です。

定例理事会：3 月 12 日(火)(13:30-16:30)
センター会議室